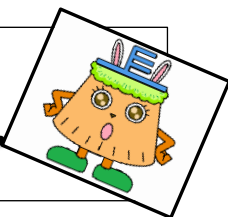


長松小学校学校だより

R5年12月6日発行

えがお いっぱい 91号



いじめ・体罰ご回答ありがとうございます

いじめアンケートへの保護者様のご回答ありがとうございます。ほぼいじめは受けていない、聞いたこともないの回答でしたが、いくつか現状をお伝えいただいたものもありました。

1 「なかよしからのいやがらせを受けた」

向こうは冗談のつもりですが、本人はかなり傷ついたのであります。

2 「友だちから急に押された」

理由はあったにせよ、急に押すことはけがにつながったりするのでいい気がしません。

3 「暴言」「あることないことうわさを流す」

友だち関係のこじれからか、ひどい言葉を言われたり、デマをながされたりし悩んでいた。

現在進行形の「いじめ」に対しては、担任を通してすぐさま対応に入っています。過去の出来事については、担任から再度聴き取りをし、報告を校長・教頭にするようにしています。

子どもたちは時々間違いを起こします。成長に伴っていろいろなかわり方を学びます。しかし、間違ったかわりは「教師や保護者様、大人が修正をする」出番です。間違いは修正し、相手の気持ちをきちんと学ぶ時間にして欲しいと思います。

体罰アンケートについては、教師側からの直接体罰はありませんでした。ただ「言葉の圧力」「態度としての圧力」は複数件ありました。

職員とは校長・教頭で聞き取りを直接行い、誤解されないまっすぐな願いの伝え方について話をしました。圧力でなく、応援や願いを伝えること確認しました。

ご多様な中 ご回答ありがとうございました。



薬物乱用防止教室

を実施しました

4日(月)の午後に6年生対象で「薬物乱用防止教室」を実施しました。講師は本校 薬剤師の西康宏先生に映像等を使って説明をいただきました。「HHCH」が含まれると疑われる「大麻グミ」なども法的整備が追い付いていない現状も伝えていただきました。ネット時代だからこそ、薬物が簡単に手にはいることなども注意事項として説明がありました。

子どもたちを薬物から守っていくのは我々大人の責任とあらためて考えました。



6年生今朝のゴミ拾い登校、ありがとう